

蔵所写真工芸ニュース

時間と格闘する

No.3 H24.03.31

仕事をするにあたって、極めて重要な要素である時間について、会社や自分自身で今取り組んでいることについて何度かに分けて書いていきたいと思います。

その① 朝に勝利する

通勤(8分)、朝食と新聞(20分)、ジョギングまたは自転車(25分)、歯磨き、髭剃り、トイレ等(15分)、シャワー(10分)、会社の担当箇所の清掃(15分)、ストレッチと筋トレ(10分)。

これらは私が毎日朝に日課にしている事とその目標時間で、これらを全て終えて毎朝7:00から仕事を始めるというのが朝の私の目標です。朝は全く電話もかかってこないし、人が来る事ありません。

一日のうちで唯一自分で全ての時間をコントロールできる時間です。行う事柄、順番、そしてかかる時間もほぼ毎日同じです。そしてこれらを時間通りこなす為に、短い間隔のチェック

ポイントを設けています。例えば、5:35までに新聞を読み終え、6:00にはジョギングから帰ってシャワーに入る等です。そうはいつてもなかなか思い通りにいかないの、チェックポイントプラス

5分を限度に調整します。朝の時間がうまくいった日は、朝から気分良く仕事を始められて、その日

一日の仕事もうまく行くような気がします。つまり、朝の時間に勝利する事が一日の仕事に勝利することにつながる様な気がするのです。(社長)



春の奈良観光

先日、家族4人で奈良市に遊びに出かけました。

地下鉄の中央線から相互乗り入れの近鉄に乗り、途中1回乗り換えて奈良市まで約1時間。

奈良駅前の広場でやっていた朝市に立ち寄ったあと、奈良公園へ行き、あつかましい鹿たちに鹿煎餅を買ってやりました。(厚かましいのは雄ばかりで、雌はおとなしかったけど)

たまたま奈良公園のそばにある県庁前でイベントをやっていて、今から奈良で店を出そうと考えている人たちが自分の店をアピールしていました。そこで、奈良産の煎茶を自分で入れて飲むという体験コーナーが

あり、みんなで体験させてもらいました。煎茶を小さな急須に入れて飲むだけなのですが、かなりさましたお湯を急須に注ぎ、待つこと1分40秒。コップについて飲んだお茶の味にびっくり。

なんとも旨みの濃い、それでいて苦みや渋みの少ないお茶でした。お店の人によると、それはお茶の葉から出た旨味成分のアミノ酸の味だそうで、しっかりした出汁のような旨味があった為、我が娘それを「塩からい」と表現するほどでした。その時までは、

お茶というのは、お菓子の脇役みたいに思っていました。上等のお茶は脇役として飲む物ではなくて、お茶そのものを味わう物だったのかと思いました。それから二番茶、

三番茶と味わったあと、出がらしのお茶っぱにポン酢をかけて食べたのですが、食感こそまいちだったものの、これがけっこうイケたのにもびっくりでした。

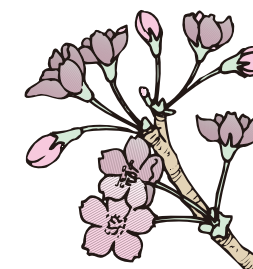
今までのお茶に対するイメージが変わった体験でした。

そのあとは、いろんなお店の並ぶ商店街を甘い物を買って食べたりしながらぶらぶらしました。

今までこんな風に奈良市に遊びに行ったことはなかったのですが、けっこう色々あって楽しめました。

ちなみに奈良県庁の建物の屋上は、普段は平日に、4月からは週末も一般に開放されて、

春の奈良市街を眺めることができるそうです。(私たちが訪れたのは3月の日曜日だったので、残念ながら屋上に上がることはできませんでした。)(社長)



営業品目

DTP(版下作成、分版作業、デザイン) 製版用フィルム出力 平板インクジェット出力

その他 各種インクジェット出力 カッティングシート 各種印刷(シルクスクリーン印刷、オフセット印刷等)

金属エッチング アルマイト染色 等

有限会社 蔵所写真工芸 tel 06-6952-4443 fax 06-6958-2682

email kurasho@osaka.email.ne.jp 〒535-0022 大阪市旭区新森5-8-25